

2019 年 JSCA 賛助会員との技術交流会 3/13 (第 2 回) 日程表

構造 BIM の現状と今後の展望 大空間を支える技術		
13:30～13:40	主催者挨拶 技術委員会	
13:40～14:25	(株)構造システム	当社の構造 BIM への取り組みと一貫構造計算ソフト「BUS-6」と BIM ソフト「Autodesk Revit」とのデータ共有についてご紹介します。
14:25～15:10	日鐵住金建材(株)	BIM 設計におけるデッキプレート工法について、デッキコンポーネントの配置を簡易にした試験運用を進めており、その内容をご紹介致します。
15:10～15:55	(株)構造ソフト	構造設計ソフトなどで作成された St-Bridge をインポートし、配筋を自動的に 3D モデルに変換し簡単に適切な配筋設計ができる『現場ナビ 3D 鉄筋』のご紹介。
15:55～16:10	休憩	
16:10～16:55	新日鉄住金エンジニアリング(株)	大空間鉄骨の最近の製作・施工事例や、BIM ソフト、木鋼ハイブリッド、コンピュータシヨナルデザイン等の活用事例について、ご紹介いたします。
16:55～17:40	太陽工業(株)	大空間を支える技術として、屋根を構成する材料と天井を構成する材料の紹介を行います。膜材料の軽量、変形への追随性といった特性と、大空間への適用可能性を紹介します。
17:40～17:50	閉会挨拶	